

発達が気になる子への

『生活動作の理解と支援』研修会

～発達を促す関わりと合理的配慮～

子どもの生活動作の獲得は、手の機能や認知・言語機能などの発達にも影響を与えます。しかし、発達
が気になる子どもたちは、回数を重ねてもできないことがあり、家庭で保護者が周囲と比較してしまっ
たり焦ってしまったりすることもあります。本研修会では、正しい発達段階を踏まえながら、体験を
通して具体的な支援や環境調整の工夫についてお伝えします。

2026 **1/17** **土**

14:00～15:30

会 場：埼玉会館 3階 3C会議室
(さいたま市浦和区高砂 3-1-4)

定 員：50名

参加費：1,000円 (埼玉県自閉症協会 会員は無料)

お申込み



2026
1/10
締切

※定員になり次第、締切となります。
お早めにお申込みください。



講師

東恩納 拓也 先生
(ひがしおんな たくや)

東京家政大学 健康科学部
リハビリテーション学科 講師
／作業療法士／博士(医学)／
特別支援教育士 SV

1991年福岡県生まれ。2014年に作業療法士免許取得後、2020年に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科にて博士(医学)を取得。2014年に国立病院機構長崎病院へ入職、2016年にみさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家へ入職後、2021年から現職。作業療法士として臨床、研究、教育に従事するとともに、幼稚園、保育園、学校などへの訪問支援や地域支援事業者との連携を行っている。



【著 書】

**運動の不器用さがある
子どもへのアプローチ**
作業療法士が考える DCD
(発達性協調運動症)

東恩納 拓也 著

参加
無料

予約
不要

同時開催！

子どもの「できた」を全力応援！

できるびより

支援教材・グッズ 体験会

会 場：3階 3B会議室

開催時間：14:00～16:00

